

各 位

上場会社名 株式会社プロネクサス
代表者 代表取締役社長 上野 剛史
(コード番号 7893)
問合せ先責任者 取締役執行役員社長室長 大和田 雅博
(TEL 03-5777-3145)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成24年1月30日開催の取締役会において、以下の通り、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年5月9日の平成23年3月期決算発表時に開示した平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の業績予想を修正することいたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	1,550	1,480	880	24.83
今回修正予想(B)	18,000	1,750	1,700	1,050	29.63
増減額(B-A)	△1,000	200	220	170	
増減率(%)	△5.3	12.9	14.9	19.3	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	19,003	1,414	1,347	668	18.86

修正の理由

(1) 連結売上高

上場会社数の減少と、上場会社向け定期開示書類を中心とした主要製品の競争激化等により、上場会社ディスクロージャー関連、上場会社IR関連等の売上が当初予想を下回っています。また、投資信託市場の低迷により、制度改定に伴う目論見書の受注減少をその他の投信関連製品の受注拡大で補うことができず、金融商品ディスクロージャー関連の売上が当初予想を下回っています。これらの要因により、連結売上高予想を18,000百万円といたしました。

(2) 連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益

当社の成長・収益基盤強化を目的とする中期経営計画の一環として全社で推進しているコスト削減活動の進展等により、コスト減少額が売上高の減少額を上回る状況が続いています。また、販管費も第1四半期以来一貫して当初予想を下回る水準で推移しています。これらの要因により、連結営業利益、連結経常利益の予想を、それぞれ1,750百万円、1,700百万円といたしました。連結当期純利益については、これらの増益要因に加え、税制改正に伴う繰延税金負債の減少により税金費用が減少することを加味し、1,050百万円といたしました。

以 上